

# 特集 カarbonニュートラルに関する自治体の取り組み

地球温暖化対策の推進に関する法律では、都道府県及び市町村は、その区域の自然的社会的条件に応じて、温室効果ガスの排出の削減等のための総合的かつ計画的な施策を策定し、及び実施するように努めるものとするとしている。「カーボンニュートラル」という言葉が市民権を得た近年、数多くの自治体が「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」を表明している。その数は700自治体以上にもなり、表明自治体総人口は1億人以上に達している。カーボンニュートラル達成のための道筋は多種多様であり、それぞれの地域の特性を活かした手法が必要となるため、自治体の取り組みは重要である。また、この取り組みは地域の持続的発展や経済振興のためのチャンスともなり得る。

自治体の取り組みとしては再エネの導入や新たな制度設計など多岐にわたるが、化学工学が貢献できるフィールドも大きい。そこで本特集では自治体の取り組みについて俯瞰し、かつ、各地域において既に実現している事例から将来へ向けた実証事例まで順に幅広く紹介し、化学工学が果たせる役割についての示唆としたい。  
(編集担当：茂木康弘)†

## ■ 概論

### カーボンニュートラル実現に向けて～地域が果たす役割と政策動向

森山 亮

地域脱炭素に向けた政府の施策と、脱炭素に向けた地域の取り組みを展望

## ■ 自治体の取り組み

### 佐賀市がおこなう資源循環の取り組みについて

#### ～「ゼロカーボンシティさがし」の推進に向けて～

川原田 格

バイオマス産業都市である佐賀市の資源循環と脱炭素施策を紹介

### カーボンニュートラルに向けた岩手県八幡平市の取り組み

#### ～地熱資源の活用と地域産業の振興モデル～

中軽米 広和

有望な再エネ資源である地熱に関する八幡平市の長年にわたる取り組みを紹介

### そうま IHI グリーンエネルギーセンター～CO<sub>2</sub>フリーの循環型地域社会創り～

平田 哲也・中島 精一・高橋 寛郎・高井 紀浩

相馬市の再エネ地産地消、防災レジリエンスの強化、地方創生を目指した実証事業を紹介

### 再開発地区で実現する脱炭素コンパクトシティモデル みなとアクルス

#### ～地域課題の解決と低炭素なまちから脱炭素のまちへ～

高島 和也・石橋 奈保子

名古屋市の都市部における「脱炭素先行地域」取り組みの一例を紹介

### 「やまなし水素・燃料電池バレー」の実現を目指して

内藤 和大・坂本 正樹・稲垣 有弥・飯山 明裕

水素・燃料電池関連産業の集積地を目指し産官学が連携して進める山梨県の取り組みを紹介

### 広島県におけるカーボンリサイクル事業創出に向けた研究開発

市川 貴之

広島県カーボンサーキュラーエコノミー推進協議会の活動内容と、大崎上島における実証研究拠点の取り組みを紹介

### 『e-methane』を中心とした横浜市との地域連携に関する取り組み

常木 達也

横浜市との地域連携に関する取り組みの一環として、下水処理施設およびごみ焼却工場からの有効な資源を活用したメタネーション実証について紹介

† Mogi, Y. 令和4・5年度化工誌編集委員(11号特集主査) JFEスチール(株)スチール研究所カーボンニュートラルプロセス研究部